

「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく
矢作川の減災に係る取組方針

【矢作川の減災に係る取組状況一覧】

令和 4年 6月 21日

国土交通省 中部地方整備局
豊橋河川事務所

【資料の凡例の説明】

●「矢作川の減災に係る取組方針(令和3年5月改訂)」において、平成28年～令和2年の取組から変更および他の取組と合体となっている箇所は、文字を赤字にしています。また、追加した流域治水メニューの内容を赤ハッチで示しています。

●:実施済み、実施あり
 △:検討中
 ×:実施なし、未検討
 -:回答なし、不明
 ■:検討対象外

●:実施あり
 △:検討中
 ×:実施なし
 -:回答なし、不明
 ■:検討対象外

黄色:取組実施数が少ないため、今後2～3年で取組数を増やしていきたい内容(資料2-4参照)
 赤色:現状でも取組実施数が多いが、引き続き更なる展開を図っていきたい内容(資料2-6参照)

○取組内容(R3～R7)のうち今後2～3年で目指す内容(矢作川 <矢作川水防災協議会>)

具体的な取組の柱	取組内容の詳細(R3～R7)	取組内容(R3～R7)のうち今後2～3年で目指す内容	実施期間	実施する機関	H28～R2の進捗 (過去のアンケートより整理)					令和3年度 実施		令和4年度 実施予定	備考
					H28	H29	H30	R1	R2	実施状況	具体的な実施内容	具体的な実施内容	
(1)逃げ遅れゼロに向けた取組み													
①広域避難計画の検討実施	・想定最大規模洪水による洪水浸水想定区域等をもとにした市町村域を越えた広域避難を考慮した避難場所、避難ルートを検討 ・各市の避難場所だけで避難者を収容できない場合等においては、協議会の場等を活用して、隣接市等における避難場所の設定や洪水時の連絡体制等について検討・調整を実施 ・現在の避難場所、避難路に不足がある場合は整備を検討 ・整備にあたっては、河川工事等の発生土砂を有効活用するなど、連携による効率的な整備を実施	◆河川管理者 ・浸水想定区域図を基に、緊急輸送道路の通行可否についての情報を共有 ・防災ネットワークの構築 ◆各市町 ・自治体内の避難場所の運営状況の確認 ・避難時の連絡体制の確認	引き続き実施	岡崎市		△	△	△	△	●	岡崎市矢作川避難計画策定	岡崎市矢作川避難計画に基づく避難シミュレーションの実施	
				碧南市 刈谷市			△	×	×	●	安城市と広域避難の協議のための事前説明	-	
①広域避難計画の検討実施	・隣接市等への広域避難体制を構築	◆河川管理者 ・広域避難の重要性を説明 ・協定を結んだ市町村を事例とした説明会の開催 ◆各市町 ・河川管理者が実施する説明会の参加 ・自治体内の避難者数の把握	引き続き実施	豊田市	●			●	△	●	西三河9市1町で構成される西三河防災減災連携研究会において広域避難や広域連携をテーマに「ワークショップ」を実施	東西三河の連携について検討を行う場を作り、広域避難や広域連携をテーマに情報交換を行う予定	
				安城市 西尾市 知立市 高浜市 幸田町 愛知県 西三河建設事務所 知立建設事務所 豊田加茂建設事務所 豊橋河川事務所		△	△	●		×	西三河防災・減災連携研究会で広域連携について検討した	実施予定なし	
①広域避難計画の検討実施	・想定最大規模洪水による洪水浸水想定区域等をもとにした避難指示等発令対象エリアを検討	◆河川管理者 ・各市町の避難指示発令対象エリア設定方法の把握 ◆各市町 ・ホットライン記載の浸水域と浸水到達時間の確認 ・避難指示発令対象エリア設定方法の見直し	引き続き実施	岡崎市				△	△	●	岡崎市矢作川避難計画策定	岡崎市矢作川避難計画に基づく避難シミュレーションの実施	
				碧南市 刈谷市			×	×	×	●	安城市と広域避難の協議のための事前説明	-	
①広域避難計画の検討実施	・想定最大規模洪水による洪水浸水想定区域等をもとにした避難指示等発令対象エリアを検討	◆河川管理者 ・各市町の避難指示発令対象エリア設定方法の把握 ◆各市町 ・ホットライン記載の浸水域と浸水到達時間の確認 ・避難指示発令対象エリア設定方法の見直し	引き続き実施	豊田市						●	水害被害予測調査の中で、避難対象者数を把握	水害被害予測調査が完了したため、公表の方法について検討を行う	
				安城市 西尾市 知立市 高浜市 幸田町 愛知県 西三河建設事務所 知立建設事務所 豊田加茂建設事務所 豊橋河川事務所				×	×	×	西三河防災・減災連携研究会で広域連携について検討した	実施予定なし	
①広域避難計画の検討実施	・想定最大規模洪水による洪水浸水想定区域等をもとにした避難指示等発令対象エリアを検討	◆河川管理者 ・各市町の避難指示発令対象エリア設定方法の把握 ◆各市町 ・ホットライン記載の浸水域と浸水到達時間の確認 ・避難指示発令対象エリア設定方法の見直し	引き続き実施	岡崎市	●			●	△	●	岡崎市矢作川避難計画策定	岡崎市矢作川避難計画に基づく避難シミュレーションの実施	
				碧南市 刈谷市		△	△	△	△	●	避難指示マニュアルを改定(8/20)にあわせ、避難指示エリアを検討済	-	
①広域避難計画の検討実施	・想定最大規模洪水による洪水浸水想定区域等をもとにした避難指示等発令対象エリアを検討	◆河川管理者 ・各市町の避難指示発令対象エリア設定方法の把握 ◆各市町 ・ホットライン記載の浸水域と浸水到達時間の確認 ・避難指示発令対象エリア設定方法の見直し	引き続き実施	豊田市		△	△	△	△	●	令和3年4月に公表した水害ハザードマップを踏まえ、避難指示等発令区域を作成		
				安城市 西尾市 知立市 高浜市 幸田町 愛知県 西三河建設事務所 知立建設事務所 豊田加茂建設事務所 豊橋河川事務所		△	△	△	△	×	洪水ハザードマップの更新に伴い、避難指示を発令するエリア(対象町名)の見直しを実施	避難指示を発令するエリアについて見直し済	
①広域避難計画の検討実施	・想定最大規模洪水による洪水浸水想定区域等をもとにした避難指示等発令対象エリアを検討	◆河川管理者 ・各市町の避難指示発令対象エリア設定方法の把握 ◆各市町 ・ホットライン記載の浸水域と浸水到達時間の確認 ・避難指示発令対象エリア設定方法の見直し	引き続き実施	岡崎市						●	H31年に発令対象エリアを設定	H31年に発令対象エリアを設定	
				碧南市 刈谷市		△	△	△	△	×	令和3年5月に避難情報の判断・伝達マニュアルを策定し、矢作川洪水浸水想定区域図をもとにした避難対象地域を抽出	実施予定なし 検討中	
①広域避難計画の検討実施	・想定最大規模洪水による洪水浸水想定区域等をもとにした避難指示等発令対象エリアを検討	◆河川管理者 ・各市町の避難指示発令対象エリア設定方法の把握 ◆各市町 ・ホットライン記載の浸水域と浸水到達時間の確認 ・避難指示発令対象エリア設定方法の見直し	引き続き実施	豊田市						×	実施なし	実施予定なし	
				安城市 西尾市 知立市 高浜市 幸田町 愛知県 西三河建設事務所 知立建設事務所 豊田加茂建設事務所 豊橋河川事務所		△	△	△	△	×	市町村検討事項(協議内容より協力体制を検討)	実施予定なし	

【資料の凡例の説明】

●「矢作川の減災に係る取組方針(令和3年5月改訂)」において、平成28年～令和2年の取組から変更および他の取組と合体となっている箇所は、文字を赤字にしています。また、追加した流域治水メニューの内容を赤ハッチで示しています。

●:実施済み、実施あり
 △:検討中
 ×:実施なし、未検討
 -:回答なし、不明
 ■:検討対象外

●:実施あり
 △:検討中
 ×:実施なし
 -:より選択

黄色:取組実施数が少ないため、今後2～3年で取組数を増やしていきたい内容(資料2-4参照)
 赤色:現状でも取組実施数が多いが、引き続き更なる展開を図っていきたい内容(資料2-6参照)

○取組内容(R3～R7)のうち今後2～3年で目指す内容(矢作川 <矢作川水防災協議会>)

具体的な取組の柱	取組内容の詳細(R3～R7)	取組内容(R3～R7)のうち今後2～3年で目指す内容	実施期間	実施する機関	H28～R2の進捗 (過去のアンケートより整理)					令和3年度 実施		令和4年度 実施予定		備考						
					H28	H29	H30	R1	R2	実施状況		具体的な実施内容								
										実施状況	具体的な実施内容	実施状況	具体的な実施内容							
②教育現場での日常的な防災意識の普及・啓発・学習・訓練	・出前講座等を活用した水防災教育を実施		引き続き実施	岡崎市			●	●	●	●	●	●	●	●	市民出前講座を実施	市民出前講座を実施				
				碧南市			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	防災講演会(6月25日、26日、7月2日、3日。計8回開催)514人聴講			
				刈谷市			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	水防災教育(出前講座)の実施	水防災教育(出前講座)の実施		
				豊田市			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	市で実施している生涯学習出前講座内の「地域の危険箇所と避難情報」、「災害に備える」の中で浸水想定避難情報等に関する講座を実施	昨年に引き続き講座を実施		
				安城市			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	小中学生に向けた防災講座を実施	小中学生に向けた防災講座を実施		
				西尾市						●	●	●	●	●	●	●	出前講座を9回実施	防災カレッジ及び出前講座を通じて教育を実施		
				知立市						●	●	●	●	●	●	●				
				高浜市						●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
				幸田町			●					●	●	●	●	●	●	●	●	●
				愛知県					●									●	●	●
				西三河建設事務所										×						
				知立建設事務所																
				豊田加茂建設事務所																
				名古屋地方気象台						●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
				豊橋河川事務所				●						●	●	●	●	11/2、3 岡崎市内で防災展の実施		
②教育現場での日常的な防災意識の普及・啓発・学習・訓練	・住民が水害に直面した際に、適切な行動に移せるよう、地域協働型の取組「みずから守るプログラム」を活用	◆河川管理者 ・みずから守るプログラムの活用事例を愛知県より共有 ・協議会等にて、活用事例の共有 ◆各市町 ・プログラム内容について理解を深める ・出前講座等でみずからプログラムの紹介	引き続き実施	岡崎市			×	×	×	×	×	×	×	×	具体的な実施方法に苦慮している					
				碧南市			×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				
				刈谷市			-	●									一里山地区で手づくりハザードマップを作成(11/20、1/23)	市内1地区(一里山地区)で大雨行動訓練を実施予定		
				豊田市					●								×	活用事例について情報収集を行う予定		
				安城市			●	●	△	●	●	●	●	●	●	●	●	みずから守るプログラムにて手づくりハザードマップを作成	みずから守るプログラムにて手づくりハザードマップを作成	
				西尾市					×	×	×	×	×	×	×	×	×			
				知立市					×	×	×	×	×	×	×	×	×			
				高浜市							×	×	×	×	×	×	×	実施なし	実施予定なし	
				幸田町														×		
				愛知県					●									●	●	●
				西三河建設事務所														×		
				知立建設事務所						●	●	●	●	●	●	●	●	刈谷市の1地区、安城市の9地区で実施(手作りHM、大雨行動訓練)	引き続き実施	
				豊田加茂建設事務所														×		
				名古屋地方気象台														-		
				豊橋河川事務所				●										●	●	●
②教育現場での日常的な防災意識の普及・啓発・学習・訓練	・防災教育に関する支援を実施する学校を教育関係者等と連携して決定し、指導計画の作成支援に着手 また、国の支援により作成した指導計画を、協議会の関係自治体における全ての学校に共有	◆河川管理者 ・豊橋河川事務所作成の防災教育ツールを自治体における全ての学校へ共有 ・防災教育の実施先行事例の紹介 ◆各市町 ・防災教育ツールの確認 ・検討対象となる学校の抽出	引き続き実施	岡崎市			×	×	×	×	×	×	×	×	具体的な実施方法に苦慮している					
				碧南市			●	●									×			
				刈谷市			-	-									×			
				豊田市													●	●	●	
				安城市													×			
				西尾市					×	×	×	×	×	×	×	×	×			
				知立市							●	●	●	●	●	●	●	●	●	
				高浜市													×			
				幸田町													×			
				愛知県													×			
				西三河建設事務所													×			
				知立建設事務所																
				豊田加茂建設事務所													×			
				名古屋地方気象台														●	●	●
				豊橋河川事務所					●	●								●	●	●
②教育現場での日常的な防災意識の普及・啓発・学習・訓練	・協議会の場において、浸水想定区域内の公共施設や災害拠点病院等に関する情報を共有し、各施設管理者等に対する洪水時の情報伝達体制・方法について検討	◆河川管理者 ・他圏域での事例を収集し、具体的な対策について紹介 ◆各市町 ・浸水想定区域内の公共施設、災害拠点病院をリスト化し、情報伝達が必要な施設を把握 ・各施設との現時点の防災情報伝達ツールの共有	引き続き実施	岡崎市											×	×	×			
				碧南市													×	×	×	
				刈谷市													×			
				豊田市													●	●	●	
				安城市													×			
				西尾市					●	-							×			
				知立市					×	×	×	×	×	×	×	×	×			
				高浜市							●						×			
				幸田町													×			
				愛知県													×			
				西三河建設事務所													×			
				知立建設事務所																
				豊田加茂建設事務所													×			
				名古屋地方気象台														●	●	●
				豊橋河川事務所														●	●	●
②教育現場での日常的な防災意識の普及・啓発・学習・訓練	・公共施設や災害拠点病院の機能確保に関する情報を共有し、耐水化、非常用電源等の必要な対策については各施設管理者において順次実施するとともに、対策の実施状況については協議会等で共有	◆河川管理者 ・他圏域での事例を収集し、具体的な対策について紹介 ◆各市町 ・浸水想定区域内の公共施設や災害拠点病院を抽出し、被害想定などの情報を共有 ・現時点の対策実施に対する課題を整理・把握	引き続き実施	岡崎市											×	×	×			
				碧南市													△	△	△	
				刈谷市													×			
				豊田市													×			
				安城市													×			
				西尾市													×			
				知立市													×			
				高浜市													×			
				幸田町													×			
				愛知県													×			
				西三河建設事務所													×			
				知立建設事務所													×			
				豊田加茂建設事務所													×			
				名古屋地方気象台														×		
				豊橋河川事務所														×		

【資料の凡例の説明】

●「矢作川の減災に係る取組方針(令和3年5月改訂)」において、平成28年～令和2年の取組から変更および他の取組と合体となっている箇所は、文字を赤字にしています。また、追加した流域治水メニューの内容を赤ハッチで示しています。

●:実施済み、実施あり
 △:検討中
 ×:実施なし、未検討
 -:回答なし、不明
 ■:検討対象外

黄色:取組実施数が少ないため、今後2～3年で取組数を増やしていきたい内容(資料2-4参照)
 青:現状でも取組実施数が多いが、引き続き更なる展開を図っていきたい内容(資料2-6参照)

○取組内容(R3～R7)のうち今後2～3年で目指す内容(矢作川 <矢作川水防災協議会>)

具体的な取組の柱	取組内容の詳細(R3～R7)	取組内容(R3～R7)のうち今後2～3年で目指す内容	実施期間	実施する機関	H28～R2の進捗 (過去のアンケートより整理)					令和3年度 実施		令和4年度 実施予定	備考	
					H28	H29	H30	R1	R2	実施状況	具体的な実施内容	具体的な実施内容		
														令和3年度 実施
③要配慮者利用施設等の避難確保計画の推進	・対象の要配慮者利用施設における避難確保計画の作成・避難訓練を実施するとともに、避難確保計画の作成状況、避難訓練の実施状況については、毎年、協議会等の場において進捗状況を確認	◆河川管理者 ・要配慮者利用施設の避難訓練実施事例の紹介 ◆各市町 ・避難確保計画を未作成の施設は、作成を促す ・策定済みの施設は避難訓練の実施と実施状況把握	引き続き実施	岡崎市			●	●	△	●	作成支援会の開催	作成支援会の開催		
				碧南市			●	●	●	●	32施設中22施設策定済み			
				刈谷市			-	-	-	△	該当の要配慮者施設に対して避難確保計画の作成、提出を依頼	新たに地域防災計画に掲載した施設に対し、計画作成に関する通知を送付 すでに作成済みの施設に対し、訓練実施に関する通知を送付		
				豊田市			●	●	△	●	避難確保計画が未提出又は新規に作成が必要な施設に対して通知を送付 消防署と協力の上、避難確保計画に基づく訓練の実施	避難確保計画が未提出又は新規に作成が必要な施設に対して通知を送付 消防署と協力の上、避難確保計画に基づく訓練の実施		
				安城市			●			●	避難確保計画は浸水想定区域内の要配慮者利用施設全てにおいて策定完了 訓練結果報告書を随時受領	避難確保計画に基づく訓練結果報告書を随時受領し、実施状況を把握		
				西尾市			×	×	△	●	避難確保計画チェックリスト及び訓練実施結果報告書による状況把握	避難確保計画チェックリスト及び訓練実施結果報告書による状況把握		
				知立市						×				
				高浜市			●	●		●	対象施設に対し、計画作成を支援	対象施設に対し、計画作成を支援		
				幸田町						●	4箇所の浸水対象施設の内2施設が作成済			
				愛知県						●	愛知県市町村要配慮者利用施設避難確保計画作成等推進会議の開催	愛知県市町村要配慮者利用施設避難確保計画作成等推進会議の開催		
				西三河建設事務所						×				
				知立建設事務所						-				
				豊田加茂建設事務所						×				
				豊橋河川事務所						×				
				④多機関関連型タイムライン作成	・水害対応タイムラインを活用して、河川管理者は洪水対応訓練を実施 また、各市は関係機関と連携して避難訓練等を実施して、明らかになった課題等を踏まえ、既にタイムラインを運用している市町においては、タイムラインの検証・見直し		引き続き実施	岡崎市				×	×	×
碧南市		●	●					●	●	×				
刈谷市			●					●	●	●	●	法改正に基づいたタイムラインの見直し		
豊田市			●					●	●	×		豊田市での水害タイムラインの活用方法について検討		
安城市			●					●	●	●	●	法改正に基づいたタイムラインの見直し	必要に応じてタイムラインの見直し	
西尾市			●					●	●	×	×	台風の接近がなくタイムラインの検証見直しは未実施	現状のタイムラインを使用して検証予定	
知立市								△	●	●	-			
高浜市										×	×	実施なし	実施予定なし	
幸田町								●	●	×	×	タイムラインの検証見直しは、本年度未実施		
愛知県										×	×	水防災協議会で水害対応タイムライン等の出水期の体制を確認	水防災協議会で水害対応タイムライン等の出水期の体制を確認	
西三河建設事務所										×	×	実施なし	実施予定なし(愛知県にて実施)	
知立建設事務所										-				
豊田加茂建設事務所										×				
名古屋地方气象台										●	●	防災気象情報の活用等に関する講習会 気象防災ワークショップの実施	自治体主催会議にて「防災気象情報の利活用」の説明 気象防災ワークショップの実施(5/30、6/8)	
豊橋河川事務所										●	●	出水タイムライン作成済 出水タイムライン作成済	出水タイムライン作成済	
矢作ダム					△	△								
・水害対応タイムラインは公共交通機関等を含めた多機関連携型タイムラインを検討する。			引き続き実施	岡崎市						×	具体の実施方法に苦慮している			
				碧南市						×				
				刈谷市						×				
				豊田市						×		実施方法について検討		
				安城市						×				
				西尾市						×				
				知立市						×				
				高浜市						×	×	実施なし	実施予定なし	
				幸田町						×				
				愛知県						×	×	実施なし	実施予定なし	
				西三河建設事務所						-				
				知立建設事務所						-				
				豊田加茂建設事務所						×			実施予定なし	
				名古屋地方气象台						×				
				豊橋河川事務所						×				
矢作ダム						×								
・不動産関連事業者に対し、引き続き、研修会等で水害リスク情報に係る施策の最新情報を説明	◆河川管理者 ・他圏域での事例を収集し、具体的な対策について紹介 ◆各市町 ・不動産関連事業者を対象とした専用相談窓口や、専用HPを設立し、HP等で共有する ・電話対応のマニュアル作成 ・不動産関連団体の研究会等での説明		引き続き実施	岡崎市				×	×	×	具体の実施方法に苦慮している			
				碧南市			●	●	●	●	●	専用は無いが、窓口及び電話対応実施		
				刈谷市			●	●	●	●	●	窓口等での説明	窓口等での説明	
				豊田市							●	窓口で浸水想定区域、浸水実績区域を明示し、水害リスクを説明	窓口で浸水想定区域、浸水実績区域を明示するほか、WEB上での水害情報の提供を行う	
				安城市							●	市ウェブサイトにて情報掲載	市ウェブサイトにて情報掲載。窓口や電話で随時対応	
				西尾市			×	×	×	×	×	窓口、電話等で都度対応	窓口、電話等で都度対応	
				知立市							●	窓口等での説明		
				高浜市							●	窓口や電話等で都度対応	窓口や電話等で都度対応	
				幸田町							×			
				豊橋河川事務所							●	電話等で都度対応		

【資料の凡例の説明】

●「矢作川の減災に係る取組方針(令和3年5月改訂)」において、平成28年～令和2年の取組から変更および他の取組と合体となっている箇所は、文字を赤字にしています。また、追加した流域治水メニューの内容を赤ハッチで示しています。

●:実施済み、実施あり
 △:検討中
 ×:実施なし、未検討
 -:回答なし、不明
 ■:検討対象外

●:実施あり
 △:検討中
 ×:実施なし
 -:より選択

黄色:取組実施数が少ないため、今後2～3年で取組数を増やしていきたい内容(資料2-4参照)
 青:現状でも取組実施数が多いが、引き続き更なる展開を図っていきたい内容(資料2-6参照)

○取組内容(R3～R7)のうち今後2～3年で目指す内容(矢作川 <矢作川水防災協議会>)

具体的な取組の柱	取組内容の詳細(R3～R7)	取組内容(R3～R7)のうち今後2～3年で目指す内容	実施期間	実施する機関	H28～R2の進捗 (過去のアンケートより整理)					令和3年度 実施		令和4年度 実施予定	備考		
					H28	H29	H30	R1	R2	実施状況	具体的な実施内容	具体的な実施内容			
⑤わかりやすい 防災情報提供	・ポータルサイトの整備やひと目で住民自らが避難判断するために必要な情報を入手できるよう検討を実施		引き続き実施	愛知県						●	みずから守る防災情報メール(登録型)の配信(継続)	みずから守る防災情報メール(登録型)の配信(継続)			
				西三河建設事務所						—	—	—	実施予定なし(愛知県にて実施)		
	・洪水予報指定河川での洪水情報のプッシュ型配信を継続的に実施		引き続き実施	知立建設事務所						—	—	—			
				豊田加茂建設事務所						×	—	—	実施予定なし		
			引き続き実施	名古屋地方気象台		●	●	●		●	気象庁HPによる情報入手の周知広報	自治体との連携による住民への周知広報(継続)			
				豊橋河川事務所	●					●	8/23 水防災ポータル 開設(中部地方整備局)				
			引き続き実施	矢作ダム			△			×	—	—			
				愛知県						×	実施なし		実施予定なし		
			引き続き実施	西三河建設事務所						—	—	—	実施予定なし		
				知立建設事務所						●	5/27境川氾濫注意情報を発信		5/27境川氾濫注意情報を発信		
			引き続き実施	豊田加茂建設事務所						×	—	—	実施予定なし		
				名古屋地方気象台						×	—	—	—		
			引き続き実施	豊橋河川事務所		●	●	●		×	実施なし				
				矢作ダム						×	—	—	—		
			引き続き実施	愛知県						×	実施なし		実施予定なし		
				西三河建設事務所						●	R3.12.24鳥羽・八幡川浸水予想図公表予定		実施予定なし		
			引き続き実施	知立建設事務所						—	—	—			
				豊田加茂建設事務所						×	—	—	—	実施予定なし	
			引き続き実施	名古屋地方気象台						●	キキクル(浸水、洪水)の周知広報	キキクル(浸水、洪水)の周知広報(継続)			
				豊橋河川事務所						×	実施なし		—		
			引き続き実施	矢作ダム					●	●	R1に浸水想定図作成し、担当部局へ情報共有	R1に浸水想定図作成し、担当部局へ情報共有			
				岡崎市						×	—	—	—		
			引き続き実施	碧南市						×	—	—			
				刈谷市						×	—	—	—		
			引き続き実施	豊田市						△	新規設置位置等検討	新規設置及び既設標識の更新			
				安城市						×	—	—	—		
			引き続き実施	西尾市						×	—	—			
				知立市						×	—	—	—		
			引き続き実施	高浜市						×	実施なし		実施予定なし		
				幸田町						△	×	—	—		
			引き続き実施	岡崎市						×	実施なし				
				碧南市						△	×	×	×		
			引き続き実施	刈谷市						—	—	—			
				豊田市							×	×	×		
			引き続き実施	安城市						△	△	—	×		
				西尾市							×	×	×	×	
			引き続き実施	知立市							△	△	×		
				高浜市							×	×	×	×	
			引き続き実施	幸田町							△	△	×		
				豊橋河川事務所							×	×	×	×	
			引き続き実施	矢作ダム							×	×	×		
				岡崎市							●	●	●	●	登録制メールやSNS、テレフォンサービス等で情報を配信
			引き続き実施	碧南市						△	△	●	●	防災情報伝達ツールを活用	防災情報伝達ツールを活用
				刈谷市							●	●	●	●	防災メール、防災ラジオ等を活用した情報伝達を実施
			引き続き実施	豊田市						●	●	●	●	緊急メールとよたやSNS等を利用して、避難情報等を配信	緊急メールとよたやSNS等を利用して、避難情報等を配信
				安城市							●	●	●	●	防災メール等を用いて情報を配信
			引き続き実施	西尾市						●	●	●	●	防災アプリ、防災メール、防災行政無線、HP、SNS等を活用した情報伝達を実施	防災アプリ、防災メール、防災行政無線、HP、SNS等を活用した情報伝達を継続実施
				知立市							●	●	●	●	防災メールにて情報伝達を実施
			引き続き実施	高浜市						●	●	×	●	防災メール等を用いて情報伝達を継続実施	防災メール等を用いて情報伝達を継続実施
				幸田町							●	●	●	●	—
			引き続き実施	豊橋河川事務所						●	●	●	●	出水時に画像情報の活用(協定済)	SNSによる携帯活用
				矢作ダム							△	●	●	●	継続
			引き続き実施	岡崎市						●	●	●	●	エリアメール(ドコモ、au、ソフトバンク、楽天)実施済	
				碧南市							●	●	●	●	必要に応じて緊急速報メールを利用
			引き続き実施	刈谷市						—	△	×	●	必要に応じて緊急速報メールを利用	必要に応じて緊急速報メールを利用
				豊田市							●	●	●	●	緊急メールとよたを活用し配信
			引き続き実施	安城市						●	●	●	●	必要に応じて緊急速報メールを利用	必要に応じて緊急速報メールを配信
				西尾市							●	●	●	●	—
			引き続き実施	知立市						△	△	×	×	—	—
				高浜市									×	×	×
			引き続き実施	幸田町									△	避難情報発令時は、緊急速報メールを配信	
				豊橋河川事務所											×
			引き続き実施	矢作ダム							△	×	×		
				岡崎市										×	×
			引き続き実施	碧南市							×	×	×	×	
				刈谷市									—	—	×
			引き続き実施	豊田市										×	アプリ化について庁内で検討中
				安城市									—	—	×
			引き続き実施	西尾市							×	×	×	×	
				知立市									△	△	×
			引き続き実施	高浜市							×	×	×	×	実施予定なし
				幸田町									×	×	×
			引き続き実施	豊橋河川事務所										×	
				矢作ダム									△	△	△

【資料の凡例の説明】

●「矢作川の減災に係る取組方針(令和3年5月改訂)」において、平成28年～令和2年の取組から変更および他の取組と合体となっている箇所は、文字を赤字にしています。また、追加した流域治水メニューの内容を赤ハッチで示しています。

●:実施済み、実施あり
 △:検討中
 ×:実施なし、未検討
 -:回答なし、不明
 ■:検討対象外

●:実施あり
 △:検討中
 ×:実施なし
 より選択

黄色:取組実施数が少ないため、今後2～3年で取組数を増やしていきたい内容(資料2-4参照)
 青:現状でも取組実施数が多いが、引き続き更なる展開を図っていきたい内容(資料2-6参照)

○取組内容(R3～R7)のうち今後2～3年で目指す内容(矢作川 <矢作川水防協議会>)

具体的な取組の柱	取組内容の詳細(R3～R7)	取組内容(R3～R7)のうち今後2～3年で目指す内容	実施期間	実施する機関	H28～R2の進捗(過去のアンケートより整理)					令和3年度 実施		令和4年度 実施予定	備考	
					H28	H29	H30	R1	R2	実施状況	具体的な実施内容	具体的な実施内容		
取組内容(R3～R7)	・DIMAPSの利用促進に向け、全都道府県に対する説明を実施し、都道府県と災害情報共有を強化 市町はDIMAPSの利用を住民へ促進を検討 ・観測機器の二重化など監視体制の強化として簡易水位計、CCTVカメラの増設を検討 ・危機管理型水位計配置計画に基づいて、順次整備を実施し、協議会の場等を活用して配置状況を確認		引き続き実施	岡崎市			×	×	×	×	実施なし			
				碧南市					×	×				
				刈谷市					×	×	×			
(2) 社会経済被害の最小化を目指した取組み	・沿川市町は重要水防箇所等の合同巡視と水防設備と定期的に実施する。また、水防資材等の点検を実施 ・沿川市町は引き続き親水空間の整備、維持管理を行い、住民の生活空間となるよう活用 ・平常時と洪水時の兼用施設(防災ステーション等)の検討・設置し、関係機関と情報を共有し円滑な水防活動等、活用方針を検討	◆河川管理者 ・説明会の実施、合同巡視の重要性について紹介 ・定期的な合同巡視を開催し、自治体の参加を促す ◆各市町 ・河川管理者が開催する合同巡視の参加	引き続き実施	岡崎市			×	×	×	●	6/8 豊川矢作川 河川合同巡視 参加			
				碧南市			×	×	×	●	6/8 豊川矢作川 河川合同巡視 参加			
				刈谷市			●	●	●	●	水防資材等の点検	水防資材等の点検		
				豊田市			-	-	-	-	6/8 豊川矢作川 河川合同巡視 参加	河川合同巡視への参加		
				安城市			●	△	●	●	6/8 豊川矢作川 河川合同巡視 参加	河川合同巡視に参加予定		
				西尾市			×	×	×	●	6/8 豊川矢作川 河川合同巡視 参加			
				知立市			●	●	●	●	水防資材等の点検			
				高浜市			■	■	■	■	検討対象外	検討対象外		
				幸田町			■	■	■	■	×			
				豊橋河川事務所			●	●	●	●	●	6/8 豊川矢作川 河川合同巡視 開催		
				岡崎市					●	●	●	×	コロナのため川と海のクリーン大作戦中止	川と海のクリーン大作戦実施
				碧南市					●	●	●	●	11/21 川と海の大作戦 参加	
刈谷市			■	■	■	■	■	-						
豊田市			●	●	●	●	●	●	親水空間の維持管理(草刈り等)を実施	親水空間の維持管理(草刈り等)を実施				
安城市			●	●	-	-	×	×	コロナのため川と海のクリーン大作戦中止	川と海のクリーン大作戦に参加予定				
西尾市			●	●	●	●	●	●	10/24 川と海の大作戦 参加	10月 川と海のクリーン大作戦を実施予定				
知立市			●	●	●	●	×							
高浜市			■	■	■	■	■	■	検討対象外	検討対象外				
幸田町			■	■	■	■	■	-						
豊橋河川事務所			●	●	●	●	●	●	10/24 川と海のクリーン大作戦 開催					
岡崎市				△	△	△	△	△	国と協議継続中	国と協議継続				
碧南市				△	△	●	×	●	4/8 水防訓練の開催					
刈谷市			■	■	■	■	■	●	7/10 水防訓練の開催	水防訓練を実施予定				
豊田市								●	防災ステーションでの水防訓練を実施	実施予定なし				
安城市								●	9/5 水防訓練の開催	水防訓練を実施予定				
西尾市				△	△	●	●	●	11月 総合防災訓練の開催	5/22 水防訓練を実施				
知立市				△	△			×		5/29 水防訓練の開催(実施済)				
高浜市			■	■	■	■	■	■	検討対象外	検討対象外				
幸田町			■	■	■	■	■	×						
豊橋河川事務所				△	●	●	●	●	1/12 矢作川志貴野河川防災ステーションにおいてヘリ離発着訓練等で活用					
岡崎市					×	×	×	×	具体的な実施方法に苦慮している					
碧南市					●	●	●	●	×					
刈谷市					●	●	●	●	●	水防訓練、水門操作訓練の実施	水防訓練、水門操作訓練の実施			
豊田市					●	●	●	●	●	定期的な水防訓練を実施	河川合同巡視 参加			
安城市					●	△	●	●	●	●	水防訓練を実施予定			
西尾市					●	●	●	●	●	分団訓練で土のう作成訓練を実施 一部の分団では町内会と防潮壁の操作訓練を実施 河川港湾課、常備消防、消防団が連携し、水防訓練として防潮壁の閉鎖確認訓練及び情報伝達訓練を実施	分団訓練で土のう作成訓練を実施 水防訓練の一環で消防団の各分団から数名参加し、土のう作成、水防工法(釜段工、積土のう工、せき板工)等の訓練を実施			
知立市					●	●	●	×	×	実施なし(水防訓練が新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止だったため)	5/29 水防訓練の開催(実施済) 自衛隊による救助訓練 自主防災会4町・消防団・消防署・災害協力建設事業者と連携し、土のう作成、チェーンソー取扱、担架取扱訓練の実施			
高浜市					●	●	●	●	●	樋門操作訓練実施	水防訓練、樋門操作訓練実施(5/22)			
幸田町								●	×					
愛知県								×	×	実施なし	実施予定なし			
西三河建設事務所								×	×		実施予定なし			
知立建設事務所								-	-					
豊田加茂建設事務所								×	×		実施予定なし			
豊橋河川事務所						●		×	×	総合防災訓練実施予定(コロナ禍で中止)				
矢作ダム								×	×					

【資料の凡例の説明】

●「矢作川の減災に係る取組方針(令和3年5月改訂)」において、平成28年～令和2年の取組から変更および他の取組と合体となっている箇所は、文字を赤字にしています。また、追加した流域治水メニューの内容を赤ハッチで示しています。

●:実施済み、実施あり
 △:検討中
 ×:実施なし、未検討
 -:回答なし、不明
 ■:検討対象外

●:実施あり
 △:検討中
 ×:実施なし
 より選択

黄色:取組実施数が少ないため、今後2～3年で取組数を増やしていきたい内容(資料2-4参照)
 赤色:現状でも取組実施数が多いが、引き続き更なる展開を図っていきたい内容(資料2-6参照)

○取組内容(R3～R7)のうち今後2～3年で目指す内容(矢作川 <矢作川水防災協議会>)

具体的な取組の柱	取組内容の詳細(R3～R7)	取組内容(R3～R7)のうち今後2～3年で目指す内容	実施期間	実施する機関	H28～R2の進捗 (過去のアンケートより整理)					令和3年度 実施		令和4年度 実施予定	備考
					H28	H29	H30	R1	R2	実施状況	具体的な実施内容	具体的な実施内容	
⑦流域治水を踏まえたハード対策	・アスファルトによる天端の保護や堤防の裏法尻をブロック等で補強することにより、堤防決壊を少しでも遅らせ、避難時間を稼ぐことができるような「堤防構造の工夫」として、堤防補強を実施		引き続き実施	豊橋河川事務所	●	●				△	緊急3ヶ年対策の残分について対応を検討		
	・下流の堤防整備を実施		引き続き実施	豊橋河川事務所	●					●	実施		
	・開削形状の検討や開削部分の関係機関との調整に着手		引き続き実施	豊橋河川事務所	●					●	実施		
	・堤防整備		引き続き実施	豊橋河川事務所	●					●	実施		
	・浸水による工場の操業停止や主要幹線道路の物流の寸断を回避・軽減し、地域経済を支える生産拠点を考慮し、洪水氾濫を未然に防ぐ河道掘削及び樹木伐開を実施		引き続き実施	豊橋河川事務所	●					●	実施		
	・「ダム再生ビジョン」を作成し、ダム再生の取組をより一層推進する為の方策を実施し、放流能力の増強等を施設改良によるダム再生を実施		引き続き実施	豊橋河川事務所 矢作ダム					△	△	検討を実施		
	・「ダムの柔軟な運用」について、操作規則等の総点検を実施し、結果を踏まえて関係機関と調整を行い、運用の見直しを実施		引き続き実施	豊橋河川事務所 矢作ダム					△	△	調整		
	・フラップ化等の無動力化を優先的に整備する対象施設を抽出し、順次整備を実施		引き続き実施	豊橋河川事務所							×		
	・堆積土砂の掘削・浚渫の実施		引き続き実施	矢作ダム				●	●	●	継続して実施	継続して実施	
	・恒久堆砂対策施設の検討		引き続き実施	矢作ダム				●	●	●	継続して実施	継続して実施	
	・堤防の浸透に対する安全性が低い区間において、堤防強化を実施		引き続き実施	豊橋河川事務所	●					●	実施		
	・遊水地整備を検討		令和3年度から順次実施	愛知県						●	菱池遊水地事業にR1よりR1～R8を事業期間として着手済み	菱池遊水地事業にR1よりR1～R8を事業期間として着手済み	
	・耐震対策・粘り強い堤防を検討		令和3年度から順次実施	豊橋河川事務所						●	「矢作川水系流域治水プロジェクト」を推進		
・貯留区域内の避難路整備(冠水対策)を検討		令和3年度から順次実施	各市町						●	「矢作川水系流域治水プロジェクト」を推進			
・地下貯留浸透施設の整備を検討		令和3年度から順次実施	各市町						●	「矢作川水系流域治水プロジェクト」を推進			